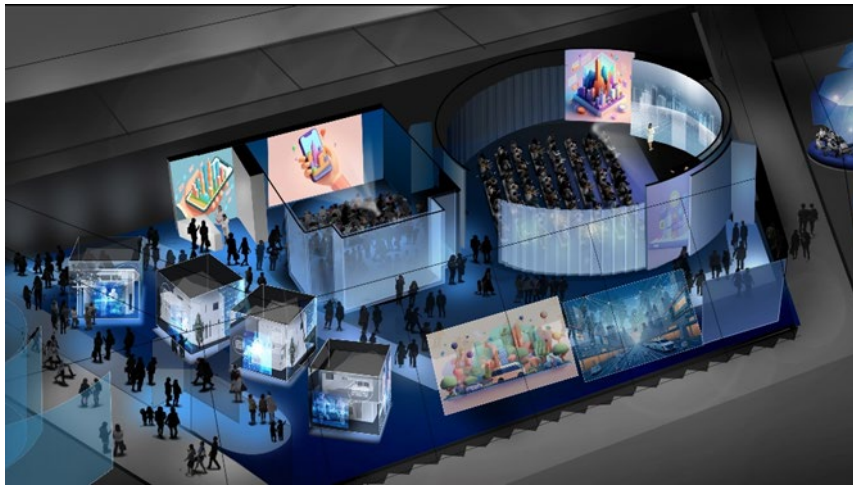


2024 年 8 月 28 日
株式会社日立製作所
KDDI 株式会社

日立と KDDI、 大阪・関西万博「Society 5.0 と未来の都市」の共同展示内容を発表

～120 人が会するシアターで、2035 年の都市の課題解決をインタラクティブに体験～



Society 5.0 と未来の都市の展示(イメージ)

株式会社日立製作所(以下、日立)と KDDI 株式会社(以下、KDDI)は 2024 年 8 月 28 日、2025 年日本国際博覧会(以下、大阪・関西万博)の未来社会ショーケース事業「フューチャーライフ万博・未来の都市」(以下、「未来の都市」)における共同展示である「Society 5.0 と未来の都市」の展示内容について発表しました(以下、本展示)。

「未来は自分たちで変えられる」をコンセプトとした本展示では、未来の課題に対する解決策を来場者が自ら選択することを通して、未来の都市がどのように変わるのかをシミュレーションにより体験できます。

日立と KDDI は、都市を支える社会インフラやプラットフォームの提供企業として培ってきた両社のノウハウやテクノロジーを組み合わせることで、人々が生き生きと暮らす人間中心の社会である Society 5.0 の実現に向けて来場者と一緒になって考えていきます。

■「Society 5.0 と未来の都市」の概要

展示は、「シアターゾーン」と「アクションゾーン」で構成されます。

(1) シアターゾーンについて

- 施設概要：来場者 120 人が一度に入場できるシアター形式の施設で、スマートデバイスを活用して未来の都市を創るインタラクティブな体験ができます。サイバー空間と物理的(フィジカル)空間を高度な IT

システムで連携し、現状分析や将来予測を行うことで社会課題解決を行う「サイバーフィジカルシステム」を体現したものとなります。シアターゾーンと同様の体験ができる環境をメタバース上に構築予定で、大阪・関西万博の会場外からも体験できるようになります。

- ストーリー：シアターゾーンは、来場者が「2035年の未来をのぞき、課題解決に参加できるサイバー空間」という設定です。来場者は、2035年の未来に住む子どもから、身近なテーマについてのSOSを受け取ります。ナビゲーターとともに未来の課題や選択肢について楽しく理解を深めながら、120人全員で考え、解決策を選択します。

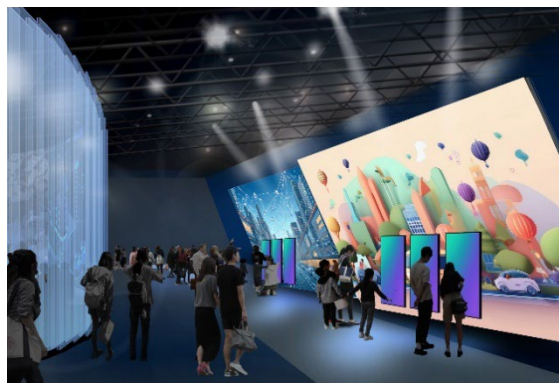
来場者は、サイバー空間でのシミュレーションを通して解決策を選択することで、未来に住む子どもを導き、未来の都市がどのように変わるのかを体験できます。



左：120人が一度に入場できるシアターゾーン(イメージ)/
右：SOSを出す2035年の未来に住む子ども(イメージ)

(2) アクションゾーンについて

- 子どもが体を動かしながら楽しく参加できるゲームコンテンツです。一人ひとりの行動が都市の課題を解決に導き、未来の都市を変えられることを体験できます。詳細は今後発表します。



アクションゾーン(イメージ)

■バーチャル未来の都市について

KDDI は大阪・関西万博会期中にバーチャルプラットフォーム上に未来の都市（以下、バーチャル未来の都市）を構築し、パビリオンと違った体験を提供します。このバーチャル未来の都市は、KDDI だけでなく、未来の都市の他の協賛者と共に構築していきます。バーチャル未来の都市への来場者はアバターとして街を散策し、協賛者の未来のテクノロジーに触れたり、街の住人と会話したりすることで、自分たちの生きたい未来を考えることができる体験を提供予定です。詳細は今後発表します。



バーチャル未来の都市(イメージ)

(参考)

■「未来の都市」に関連する展示会のお知らせ

(1)Hitachi Social Innovation Forum 2024 JAPAN での紹介について

日立が 2024 年 9 月 4 日(水)～5 日(木)に開催する「Hitachi Social Innovation Forum 2024 JAPAN」において、展示概要をご覧ください。

9 月 5 日(木) 16:00～17:00 に実施する大阪・関西万博スペシャルセッション「SS02-02：大阪・関西万博大規模パビリオン「未来の都市」の魅力に迫る！」の中でも紹介する予定です。

その他、「未来の都市」模型展示など関連プログラムの詳細は、オフィシャルサイト(<https://www.service.event.hitachi/regist/>)をご覧ください。

(2)KDDI SUMMIT 2024 での紹介について、

KDDI が 2024 年 9 月 3 日(火)～4 日(水)に開催する「KDDI SUMMIT 2024」において、9 月 3 日(火) 16:40～17:40 のセッション「新しいビジネスにつながる発想力をもった未来人財のつくり方～大阪・関西万博で描く未来社会～」の中で紹介する予定です。

詳しくは、オフィシャルサイト(<https://www.kddi.com/summit2024/>)をご覧ください。

■これまでの報道発表

2023年8月2日 ニュースリリース

日立と KDDI が、大阪・関西万博の未来社会ショーケース事業「フューチャーライフ万博・未来の都市」で共同展示

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2023/08/0802b.html>

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という3セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3セクターの2023年度(2024年3月期)売上収益は8兆5,643億円、2024年3月末時点で連結子会社は573社、全世界で約27万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■KDDI について

KDDI は、5G 通信を中心に、個人のお客さまには「au」、「UQ mobile」、「povo」のマルチブランドで展開し、法人のお客さまには「KDDI BUSINESS」のブランドで国内外に多くのサービスを提供しています。

また KDDI は、2022 年 5 月に KDDI VISION 2030『『つなぐチカラ』を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくる。』を策定しました。この VISION のもと、中期経営戦略（2022-25 年度）では「新サテライトグロース戦略」を推進しています。「新サテライトグロース戦略」は 5G 通信とデータドリブン、生成 AI をコア事業とし、成長をけん引する事業領域「Orbit1（DX／金融／エネルギー）」と、新たな成長に挑戦する事業領域「Orbit2（モビリティ／宇宙／ヘルスケア／Web3・メタバース／スポーツ・エンタメ）」に取り組み、さらなる事業拡大を推進します。

KDDI はサステナビリティ経営を根幹に「新サテライトグロース戦略」とそれを支える経営基盤の強化を通じて、パートナーの皆さまと共に、社会の持続的成長と企業価値の向上を目指していきます。

KDDI の大阪・関西万博特設サイトはこちら(<https://www.kddi.com/expo2025/>)

KDDI トビラ：KDDI が大阪・関西万博で描く未来の都市「未来は自分たちで変えられる」

<https://tobira.kddi.com/for-future/article00110/>

※画像はすべて開発中のイメージです。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
